

(一社)大阪府サッカー協会 第4種委員会主管大会 開催要項

JA全農杯チビリンピック2017小学生8人制サッカー大阪府大会(U-10) 要項

大会名	JA全農杯チビリンピック2017小学生8人制サッカー大阪府大会
主催	(一社)大阪府サッカー協会
主管	(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
後援	日刊スポーツ新聞社
特別協賛	全国農業協同組合連合会
協力	モルテン株式会社 ・ 株式会社ミカサ
日程	各地区による。
会場	各地区による。
参加費	7,000円
競技方法	各地区による。
競技時間	12分×3ピリオド(12分-1分-12分-5分-12分)
競技人数	8人(総入れ替え制実施)
競技規則	(公財)日本サッカー協会『サッカー協議規則』及び『8人制サッカー競技規則』に準ずる。
コートサイズ	68m×50mを推奨する。ゴールの大きさは5m×2.15m(少年用サッカーゴール)とする。
中央大会日程	2/18(土) 2/19(日)
中央大会会場	J-GREEN堺
中央大会参加費	1チームにつき5,000円を中央大会初日に徴収する。
中央競技方法	トーナメント方式
中央出場チーム	16チーム(8地区出場枠は各地区出場チーム数よって按分のうえ決定する。)
中央組み合わせ	【抽選会】 2月13日(月) 【会場】大阪市立新平野西小学校(大阪市平野区背戸口1丁目5-22) 各チーム1台の駐車あり、19:00受付とし、代理抽選を認める。
関西大会	上位2チームは『JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー関西大会』に出場する。
AEDの確認	各会場本部役員及び各会場提供責任者はAEDの設置場所の確認に努める。
試合成立	全てのピリオドで出場選手が6人に満たない場合、棄権とする。
棄権時の場合	不戦敗とし、0-5とする。
インターバル(ピリオド間)	第1ピリオドと第2ピリオド間は選手総替えに要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は5分以内とする。
サイドの決定	◆第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が経過したところでサイドをチェンジする。 ◆タイミングは審判に委ね、キックオフからの開始とする。
選手の交替	◆第1ピリオドと第2ピリオド間では選手を総替えとし、第3ピリオドは交代自由とする。 ◆第1、第2ピリオドの交代は予備審判の許可を得て交代するが、第3ピリオドは自由な交代とする。
警告	◆大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。 ◆地区予選での警告は中央大会に持ち越さない。
退場	◆退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場できない。 ◆その処分は規律委員会にて決定する。 ◆その競技者のチームは、試合に出場する競技者を補充することができる。 ◆地区大会での退場は中央大会に持ち越さない。 ◆悪質な反則による退場に関してはその限りではない。(1発レッド)
メンバーチェック	メンバー表・選手証・申し送り事項を会場本部に30分前までに提示し確認を受ける。 遅れてきた選手に関してはメンバーチェックを受ければ出場を認める。
選手証	◆提示のない場合、顔写真を貼っていない場合、WEB画面コピーや携帯電話での画像での提示などは出場を認めない。チームとして提示しない場合は棄権とする。 ◆選手証のカラーコピー、電子登録証カラーコピーは出場を認める。
アンダーシャツ	上着の袖の主たる色と同色であることとする。
アンダーパンツ	パンツの主たる色と同色であることとする。
背番号・胸番号	胸番号・背番号のないユニフォームでの出場は認めない。
ベンチ入りの人数	各チームとも指導者3名以内及び登録選手25名のみとする。

(一社)大阪府サッカー協会 第4種委員会主管大会 開催要項

JA全農杯チビリンピック2017小学生8人制サッカー大阪府大会(U-10) 要項

審判員	<ul style="list-style-type: none"> ◆主審は3級以上、予備審判は4級以上が担当し、高校生は協会派遣の場合のみ認める。 ◆予備審判の役割はメンバーチェック、2ピリオドの選手チェック、交代選手のチェックなどとする。 ◆事前に割り当てられた審判を不履行の場合、規律委員会の処分を受ける対象となる。 ◆新規及び昇級等で審判証が手元にない場合は、審判委員会の押印のある合格(証)通知と顔写真つきの本人確認できるものを提示する義務を負う。 ◆主審・第4審(予備審)は、試合開始前にお互いが打ち合わせ等の準備に努める。 ◆第4審を割り当てられた審判員は、「8人制競技規則」にある補助審判の役割を参考にする。 ◆本部役員・会場責任者も第4審に協力するものとする。
審判服	審判服は全て正規のものを着用し、アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める。
審判証・級章	審判証(写真貼付済)の提示及び所定の位置にワッペンを貼付を義務とする。(カラー電子登録証を可とする。)
キックオフ	キックオフから直接相手側のゴールに入った場合は、相手側のゴールキックから再開する。
ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ◆FP・GK(上着・パンツ・ソックス)はそれぞれ別色の正副の2着を用意する。(ユニフォーム規定参照) ◆両チーム同色や区別が付きにくい場合、大会本部にて事前調整を行い、両チーム立会いのもとに決定する。また、大会本部はユニフォーム各2組のうちから、判別しやすい組合せを決定し、主審が確認を行う。 ◆GKがFPとして出場する場合、または逆の場合において、他選手と重複しない固有番号であれば、正副の番号は一致しなくても出場を可とする。 ◆GK及びFPのビブス着用は認めない。
PK方式	次戦への進出チームを決定する必要がある場合、両チーム3名ずつの競技者がキックしたのち両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで順序を変えることなく交互にキックは続けるものとする。
テクニカルエリア	設置することができる。
競技者の交代手続	<p>(FPの場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆交代によって退く選手は、交代ゾーンからフィールド外に出る。 ◆フィールドに入る選手は、交代ゾーンからフィールドに入る。 ◆インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代でき、主審の承認は必要としない。但し、総入れ替え制の為、第1、第2ピリオドは予備審判のチェックを受け、第3ピリオドでの交代は予備審判の用具チェックのみ受けることとする。 <p>(GKの場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。 ◆FP同様、交代ゾーンを使ってフィールドに出入りする。 <p>※負傷等により退く選手は、交代ゾーンからフィールド外に出る必要はない。</p>
大会期間中の移籍	移籍元のチームにおいて本大会に出場した者に関しては移籍先のチームにおいてその出場を認めない。
負傷者	<ul style="list-style-type: none"> ◆負傷者については各チームにおいて処置等を施すこととする。 ◆主催者及び主管者は一切の責任を負わないものとする。
規律委員会による処分	<ul style="list-style-type: none"> ◆会場責任者の指示に従わない場合 ◆駐車制限、喫煙、ゴミの不始末、施設破損等の問題があった場合 ◆レギュレーション違反があった場合 ◆予期せぬ問題が発生した場合 <p>上記の場合、規律委員会にて決定し、その対象チームはそれを遵守しなければならない。なお、当該チームの保護者も対象となるので、その啓発及び周知徹底の義務を負う。</p>
複数エントリー	<ul style="list-style-type: none"> ◆複数エントリーの場合、1st2nd各チーム内に4年生は8人以上、3年生以下は14名以内とする。 ◆地区大会の抽選を行うまでにメンバー表の提出をする義務を負う。 ◆提出方法は複数エントリーチーム用メンバー表を参照する。